

発見！大震災から復興した古代のムラ

さらぬまにし

- 深谷市皿沼西遺跡見学会のお知らせ -

当事業団で発掘調査を行っている深谷市上敷免の皿沼西遺跡は、古墳時代中期（約1550年前）と奈良・平安時代（約1300～1100年前）の大きなムラ跡です。調査では、平安時代の弘仁九年（818）に起きたと考えられる大地震のあとが発見されました。遺跡には無数の地割れが走り、住居跡などが激しく壊されています。ところが、人々はこの地を捨てず、再び水路や田畑を作り、ムラも次第に活気を取り戻していったことが分かってきました。

大震災にあいながらも、復興を遂げたムラを訪ねに来てみませんか。

見に来てね



日時 平成22年1月30日(土) 小雨決行。

午前の部 10:30～12:00 (10:00より受付開始)

午後の部 13:30～15:00 (13:00より受付開始)

集合場所 皿沼西遺跡発掘現場(深谷市上敷免1192番地)

交通 JR高崎線「深谷駅」より徒歩約20分

駐車場 あり **危険ですので、指定場所以外の土地や路上への駐車はしないでください。**

主催 埼玉県埋蔵文化財調査事業団・埼玉県教育委員会



問い合わせ先 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団 0493-39-3955(29日まで)
皿沼西遺跡発掘調査事務所 048-574-7242(~当日)